

本日の進め方

浪江駅西側地区共創会議コミュニティ部会③まちづくりワーキング

【本日のゴール】 地区の「愛称」と「方向性」を共有し、未来を育てるまちの「タネ」を見つける。

1. タイムスケジュールと作業内容（やり方）

導入・進め方の説明 00-05分	前回の振り返りと（資料2）、今日の「タネ探し」の進め方を短時間で解説します。（資料1、資料3）
個人作業 05-10分	セレクトシート（資料3）から「いいな」と思う案に○をつけます。理由や、新しく思いついたアイデアを付箋にメモします。
グループ語り合い & 記録 10-35分	<p>【共有のルール】 1人1回1項目を簡潔に話し、順番を回します。</p> <p>【相乗り歓迎】 他の人の案への賛同も立派なアイデアです。</p> <p>【プロセス記録】 対話内容をまとめシート（資料4）に残します。</p> <p>【核の決定】 終了5分前に、対話で見えてきた「一番大事なポイント」を中央に記入します。</p>
巡回 & 「いいね」評価 35-45分	会場を巡回し、他グループのシートに共感したらドットシールを貼ります。感想は付箋に書いて意見の横に貼り付けます。

2. 大切にしてほしいこと

- ✓ みんなの「直感」を掛け合わせよう。対話を通じて「直感」を形にし、足りない部分を「伸びしろ」として育てて、いい感じのまちをチョイスしよう。
- ✓ 選択肢から解放されよう。用意された選択肢はあくまで「たたき台」。自由に発想を広げ、皆さんのアイデアでもっと良い案を考えよう。
- ✓ 決定の場ではないので気楽に考えよう。100点の正解も必要ありません。
- ✓ 否定せず、まず受け入れよう。どんな意見も「浪江を良くしたい」という思いから出た「タネ」。まずは「なるほど」と受け止め、記録に残そう。
- ✓ 短く、何度も発言しよう。短い言葉のキャッチボールを繰り返すことで、対話の熱量を高め、45分間で多くの「タネ」をわかち合おう。

3. 次回に向けて

- ✓ 本日の結果（意見、コメント、いいね数）は事務局にて取りまとめを行い、後日、皆さんに共有します。
- ✓ 皆さんで見つけ、育てた「タネ」を、次回は「まちづくりガイドライン骨子案」として提示し、さらに深掘りしていきます。